

金融資本市場の力で、世界と共に挑戦し、
豊かな社会を実現する
We aspire to create a better world by
harnessing the power of financial markets

2024年3月期第4四半期 決算説明資料

米国会計基準 (US GAAP)

野村ホールディングス株式会社

2024年4月

プレゼンテーションの概要

- エグゼクティブ・サマリー(P2-3)
- 2024年3月期決算の概要(P4)
- セグメント情報(P5)
- 営業部門(P6-8)
- インベストメント・マネジメント部門(P9-10)
- ホールセール部門 (P11-13)
- 金融費用以外の費用(P14)
- 強固な財務基盤を維持(P15)

Financial Supplement

- バランス・シート関連データ(P17)
- バリューストック・アット・リスク(P18)
- 連結決算概要(P19)
- 連結損益(P20)
- 連結決算: 主な収益の内訳(P21)
- 連結決算: セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)(P22)
- セグメント「その他」(P23)
- 営業部門関連データ(P24-27)
- インベストメント・マネジメント部門関連データ(P28-29)
- ホールセール部門関連データ(P30)
- 人員数(P31)

エグゼクティブ・サマリー(1/2)

2024年3月期通期の決算ハイライト

- 税前利益:2,739億円(前年比83%増)、当期純利益¹:1,659億円(前年比79%増)、EPS²:52.69円、ROE:5.1%
- 3セグメントの税前利益は2,368億円(前年比123%増) ~すべてのビジネス部門が増益を達成
- 営業部門の税前利益は2016年3月期以来、8年ぶりの高水準
 - 資産管理によるストック型ビジネスへのシフトが進み、ストック収入が積み上がる一方、コスト水準を引き下げることで収益構造の安定化が進捗
- インベストメント・マネジメント部門の運用ビジネスは着実に成長
 - 資金純流入(3.8兆円)、運用資産残高(89兆円)ともに2025年3月期KPI目標を上回って進捗。投資損益も前年比で倍増
- ホールセール部門は下半期に業績モメンタムが回復
 - グローバル・マーケットはスプレッド・プロダクトやエクイティ・プロダクトが回復し、前年比8%増収
 - インベストメント・バンキングは日本関連ECMやアドバイザーを中心にすべてのビジネスで収益が伸長し、比較可能な2017年3月期以降で最高の収益
- 一株当たり配当金:期末15円、年間23円

	2024年3月期 通期	2023年3月期 通期	前年同期比	税前利益(損失):セグメント情報	2024年3月期 通期	2023年3月期 通期	前年同期比
収益(金融費用控除後)	1兆5,620億円	1兆3,356億円	17%	営業部門	1,227億円	335億円	3.7x
税前利益(損失)	2,739億円	1,495億円	83%	インベストメント・マネジメント部門	602億円	435億円	38%
当期純利益(損失) ¹	1,659億円	928億円	79%	ホールセール部門	539億円	294億円	84%
EPS ²	52.69円	29.74円	77%	3セグメント合計	2,368億円	1,064億円	123%
ROE ³	5.1%	3.1%		その他	474億円	734億円	-35%
				営業目的で保有する投資持分証券の評価損益	-103億円	-303億円	-
				税前利益(損失)合計	2,739億円	1,495億円	83%

1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失) 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)

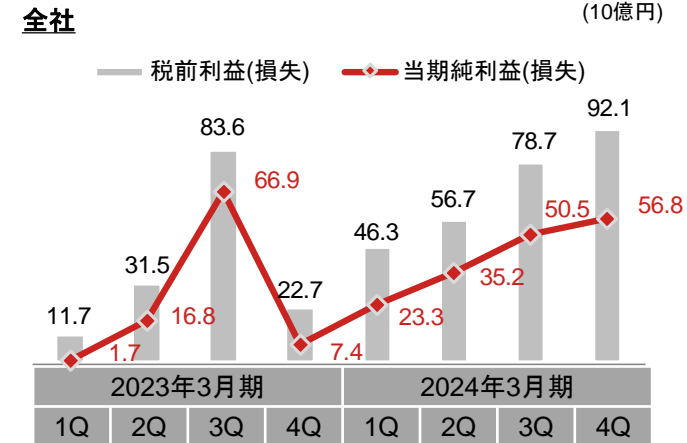
エグゼクティブ・サマリー(2/2)

2024年3月期第4四半期の決算ハイライト

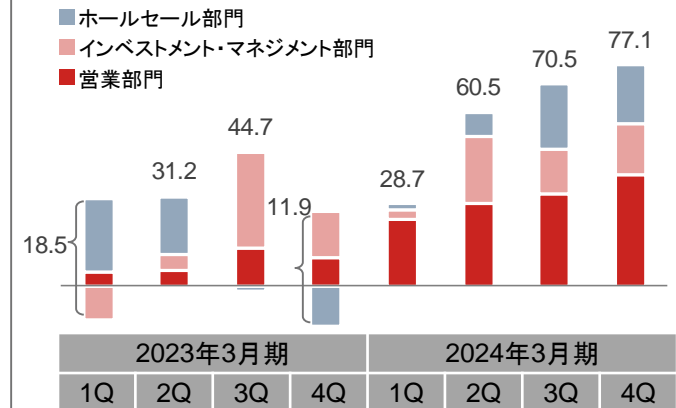
- 収益: 4,451億円(前四半期比11%増)、税前利益: 921億円(同17%増)、当期純利益¹: 568億円(同12%増)、EPS²: 18.02円、ROE³: 6.8%

- 3セグメントの税前利益は771億円(前四半期比9%増) ~ 営業部門は2022年4-6月期をボトムに増益モメンタムが継続、インベストメント・マネジメント部門も運用ビジネスが好調
 - 営業部門
 - ✓ 安定収益であるストック収入は過去最高を更新、国内株式市場の活況や新NISA制度の開始による投資家センチメントの高まりを背景に、フロー収入等も伸長
 - ✓ 収益が前四半期比で伸びるなか、費用を抑制、税前利益は2015年4-6月期以来の高水準
 - インベストメント・マネジメント部門
 - ✓ アセットマネジメント・ビジネスが好調 ~ 資金純流入を伴って運用資産残高(89兆円)は過去最高を更新、安定収益である事業収益も比較可能な2021年4月(部門設立)以降で最高
 - ホールセール部門
 - ✓ グローバル・マーケットはすべての地域で前四半期比増収、インベストメント・バンキングも比較可能な2017年3月期以降で最高の四半期収益
 - ✓ 業績に応じた変動費増加に加え、業者との取引における決済不履行に伴う貸倒引当(約140億円)の計上や期末要因等で、部門費用が増加

税前利益(損失)、当期純利益(損失)¹の推移



3セグメント税前利益(損失)



1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

2024年3月期決算の概要

決算ハイライト

(10億円、EPS及びROEを除く)

	23年3月期	2024年3月期				前四半期比 前年同期比		23年3月期	24年3月期	前年同期比
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q			通期	通期	
収益合計(金融費用控除後)	324.9	348.9	367.8	400.2	445.1	11%	37%	1,335.6	1,562.0	17%
金融費用以外の費用	302.2	302.6	311.0	321.5	353.0	10%	17%	1,186.1	1,288.2	9%
税前利益(損失)	22.7	46.3	56.7	78.7	92.1	17%	4.1x	149.5	273.9	83%
当期純利益(損失) ¹	7.4	23.3	35.2	50.5	56.8	12%	7.7x	92.8	165.9	79%
EPS ²	2.34円	7.40円	11.21円	16.10円	18.02円	12%	7.7x	29.74円	52.69円	77%
ROE ³	0.9%	2.9%	4.3%	6.2%	6.8%			3.1%	5.1%	

1. 当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 2. 希薄化後一株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)
 3. 各期間の当社株主に帰属する当期純利益を年率換算して算出

収益合計(金融費用控除後)、税前利益(損失)

(10億円)		23年3月期	2024年3月期				前四半期比 前年同期比		23年3月期	24年3月期	前年同期比
		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q			通期	通期	
収益	営業部門	75.3	92.1	98.9	102.6	108.8	6%	44%	300.2	402.4	34%
	インベストメント・マネジメント部門	37.8	26.5	45.1	38.9	43.6	12%	15%	128.6	154.1	20%
	ホールセール部門	178.8	190.9	204.1	217.0	254.2	17%	42%	772.4	866.1	12%
	3セグメント合計	292.0	309.4	348.1	358.6	406.5	13%	39%	1,201.1	1,422.7	18%
	その他(※)	37.9	43.8	17.0	54.6	34.4	-37%	-9%	164.7	149.7	-9%
	営業目的で保有する投資持分証券の 評価損益	-4.9	-4.3	2.7	-13.0	4.2	-	-	-30.3	-10.3	-
	収益合計(金融費用控除後)	324.9	348.9	367.8	400.2	445.1	11%	37%	1,335.6	1,562.0	17%
税前利益 (損失)	営業部門	9.8	22.9	29.0	31.9	38.8	21%	3.9x	33.5	122.7	3.7x
	インベストメント・マネジメント部門	16.4	3.6	23.2	15.6	17.8	14%	9%	43.5	60.2	38%
	ホールセール部門	-14.2	2.1	8.3	23.0	20.6	-10%	-	29.4	53.9	84%
	3セグメント合計	11.9	28.7	60.5	70.5	77.1	9%	6.5x	106.4	236.8	123%
	その他(※)	15.7	21.9	-6.5	21.2	10.8	-49%	-31%	73.4	47.4	-35%
	営業目的で保有する投資持分証券の 評価損益	-4.9	-4.3	2.7	-13.0	4.2	-	-	-30.3	-10.3	-
	税前利益(損失) 合計	22.7	46.3	56.7	78.7	92.1	17%	4.1x	149.5	273.9	83%

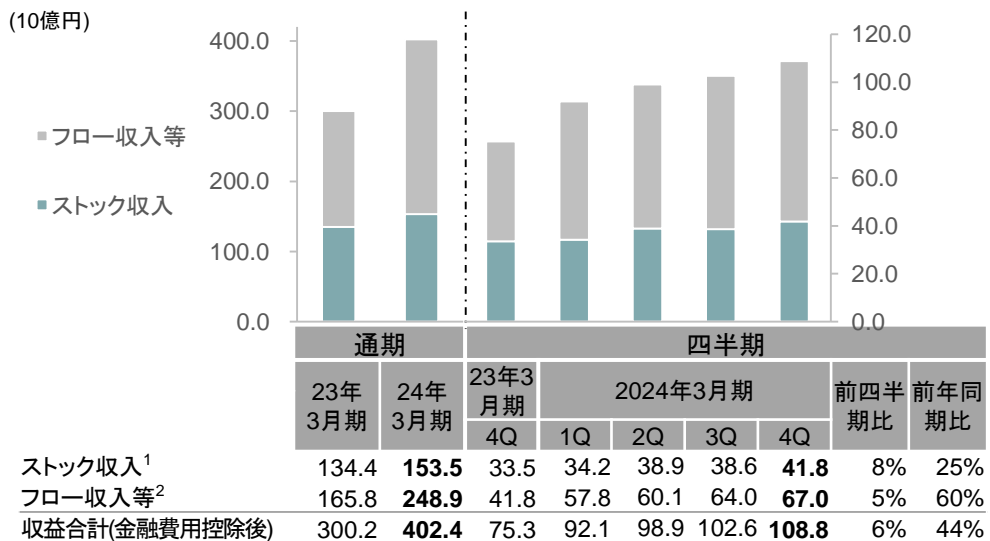
(※) 第4四半期の「その他」に関する補足

- 経済的ヘッジ取引に関連する損失(0.4億円)
- デリバティブに関する自社およびカウンター・パーティのクレジット・スプレッドの変化に起因する利益(1億円)

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失

(10億円)	通期		四半期						前四半期比	前年同期比
	23年3月期	24年3月期	23年3月期4Q	2024年3月期						
				1Q	2Q	3Q	4Q			
収益合計(金融費用控除後)	300.2	402.4	75.3	92.1	98.9	102.6	108.8	6%	44%	
金融費用以外の費用	266.7	279.7	65.5	69.1	69.9	70.7	70.0	-1%	7%	
税前利益/損失	33.5	122.7	9.8	22.9	29.0	31.9	38.8	21%	3.9x	

収益の内訳



1. 残高から発生する収入や継続的に発生する収入(投資信託、投資一任、保険、ローン、レベルフィー等)、2023年3月期4Q以前の数字を遡及修正

2. 取引に付随して発生する収入(フローカレージ収入、コンサルティング関連収入)、ローン関連以外の金融収益等

4. 地域金融機関を除く、現金および本券の流入から流出を差引

5. ストック収入を金融費用以外の費用で除したもの

決算のポイント

<通期>

- 収益: 4,024億円 (前年比34%増)
- 税前利益: 1,227億円 (前年比3.7倍)
 - 税前利益は2016年3月期以来、8年ぶりの高水準 ~資産管理によるストック型ビジネスへのシフトが進み、ストック収入が積み上がる一方、コスト水準を引き下げることによる収益構造の安定化が進捗
 - 期初に実施したお客様ニーズにより適切にお応えするための人員再配置が奏功、相場の活況も追い風となり、フロー収入等は前年比で5割増加
 - ストック資産やフロービジネス顧客数は2025年3月期KPI目標を上回る水準

<第4四半期>

- 収益: 1,088億円 (前四半期比6%増、前年同期比44%増)
- 税前利益: 388億円 (前四半期比21%増、前年同期比3.9倍)

ストック収入

- 安定収益であるストック収入は過去最高を更新し、ストック収入費用カバー率は60%に上昇
- ストック資産純増を伴って、ストック資産(23兆円)は過去最高を更新

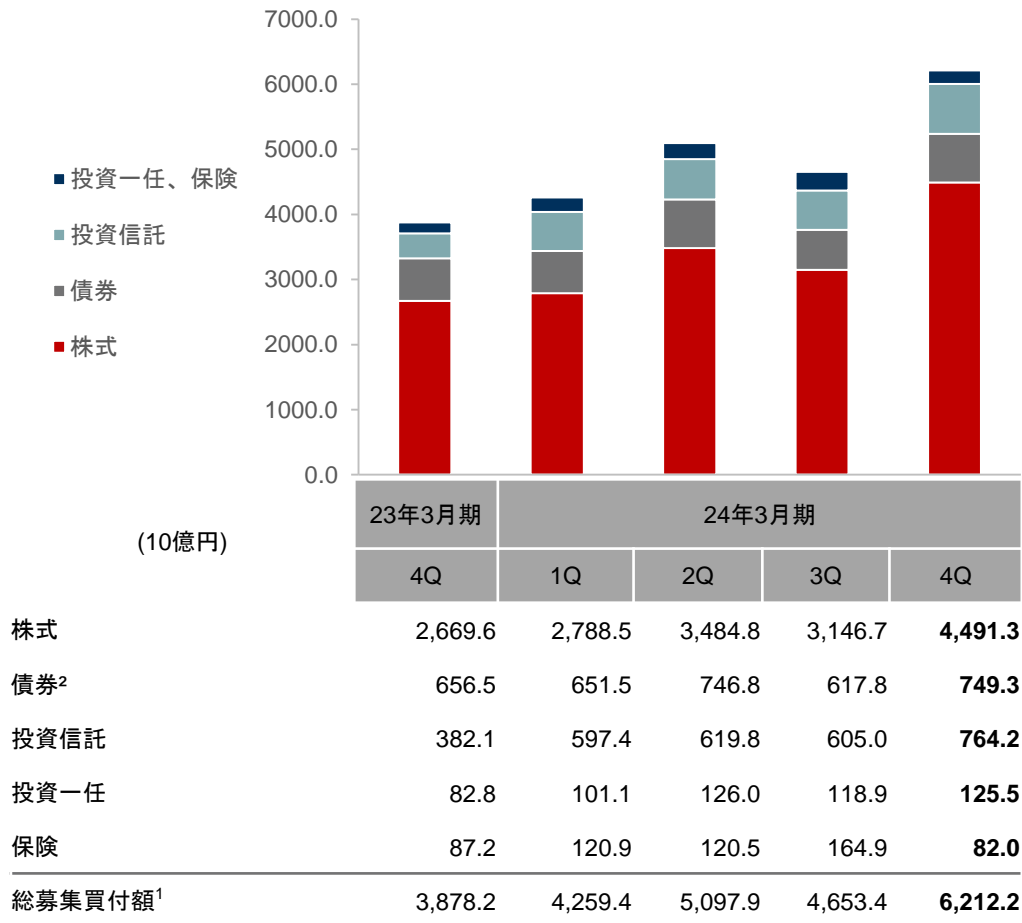
フロー収入等

- 国内株式市場の活況や新NISA制度の開始による投資家センチメントの高まりを背景に、株式取引や投信買付が大幅に上昇

■ 資産拡大項目	2024年3月期	2024年3月期
	3Q	4Q
- 投信純増 ³	+156億円	+2,158億円
- 投資一任純増 ³	+49億円	+64億円
- 現金本券差引 ⁴	+1兆2,202億円	-6,555億円
- ストック収入費用カバー率 ⁵	55%	60%

営業部門:幅広い商品・サービスで募集買付額が大きく伸長

総募集買付額¹



総募集買付額¹は前四半期比33%増

- 株式: 前四半期比43%増
 - プライマリー株式募集額¹は前四半期から減少(885億円、前四半期比77%減)も、国内株式市場の活況や新NISA導入による投資機運の高まりを受け、セカンダリー株式買付額が大幅に伸長
- 債券販売額: 前四半期比21%増
 - プライマリー案件の貢献により、外債販売額が増加
- 投資信託: 前四半期比26%増
 - 新規設定のプライベート・アセットやグローバル株式等を中心に、投信募集買付額が増加
- 投資一任契約: 前四半期比6%増
 - SMAの契約額が前四半期から増加
- 保険販売額: 前四半期比50%減
 - 保険販売が好調だった第1~第3四半期からは減少も、引き続き、高水準を維持

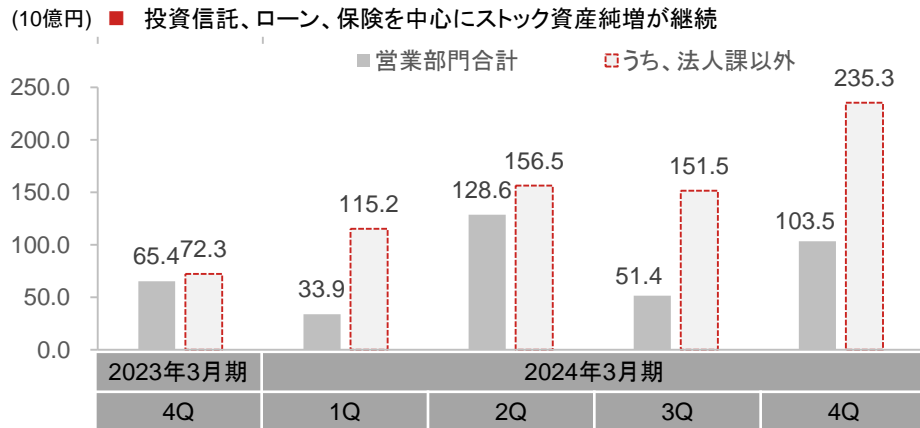
投信の販売上位ファンド(2024年1月~3月)

- 1 ブラックストーン・プライベート・エクイティ・ストラテジーズ投信
- 2 アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信
- 3 野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)

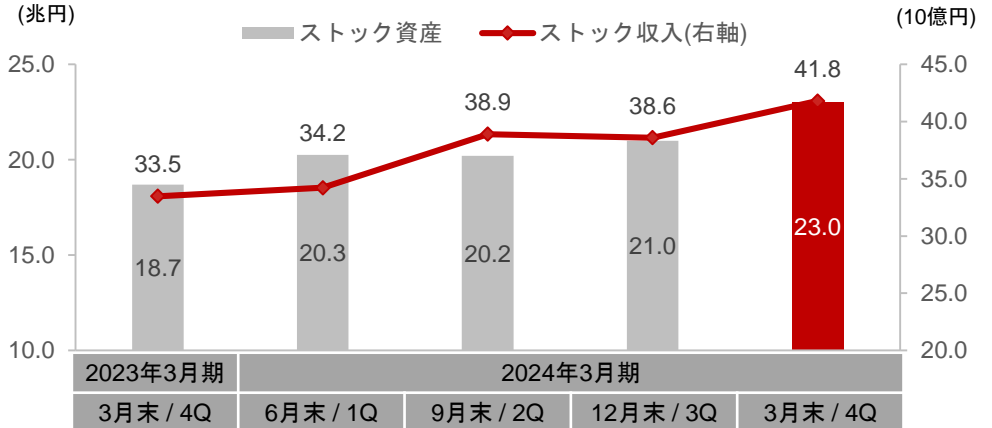
1. リテールチャネル、国内のウェルス・マネジメント・グループ、ネット&コール、ほっとダイレクトが対象
 2. 債券の募集買付額の範囲を見直し、2024年3月期1Q以前の数字を新しい定義に合わせて遡及修正

営業部門:KPIサマリー

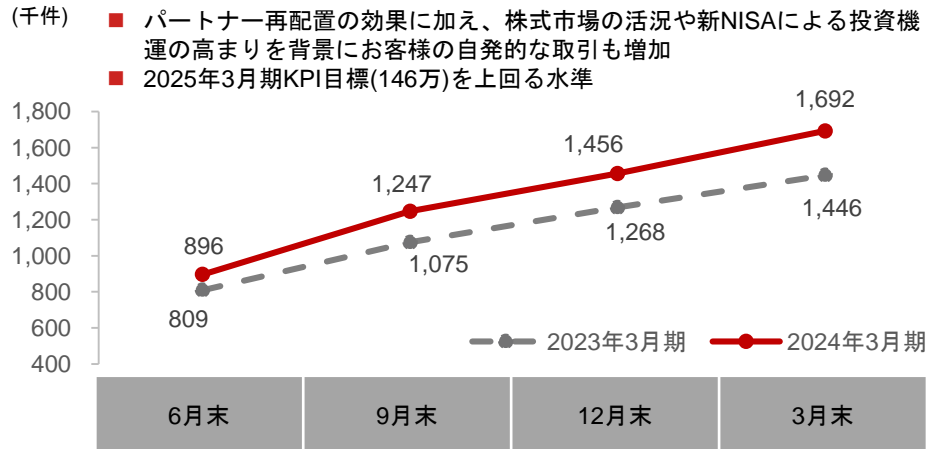
ストック資産純増¹



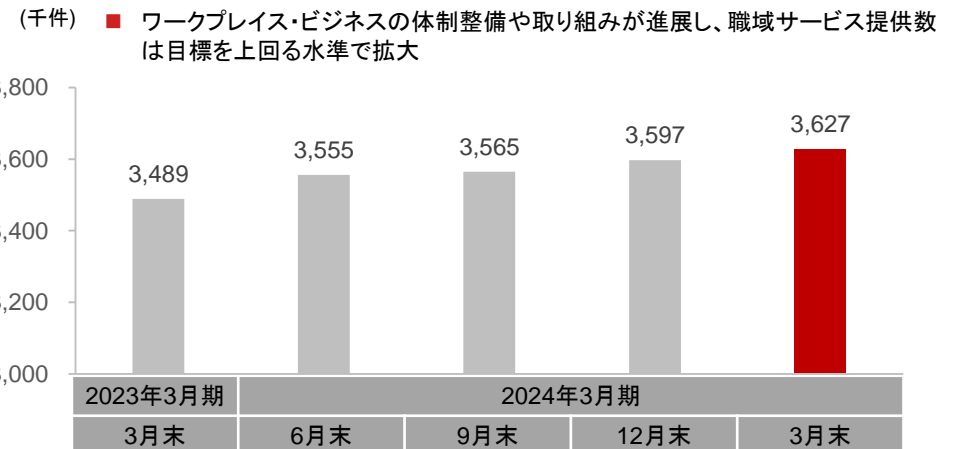
ストック資産およびストック収入²



フロービジネス顧客数



職域サービス提供数



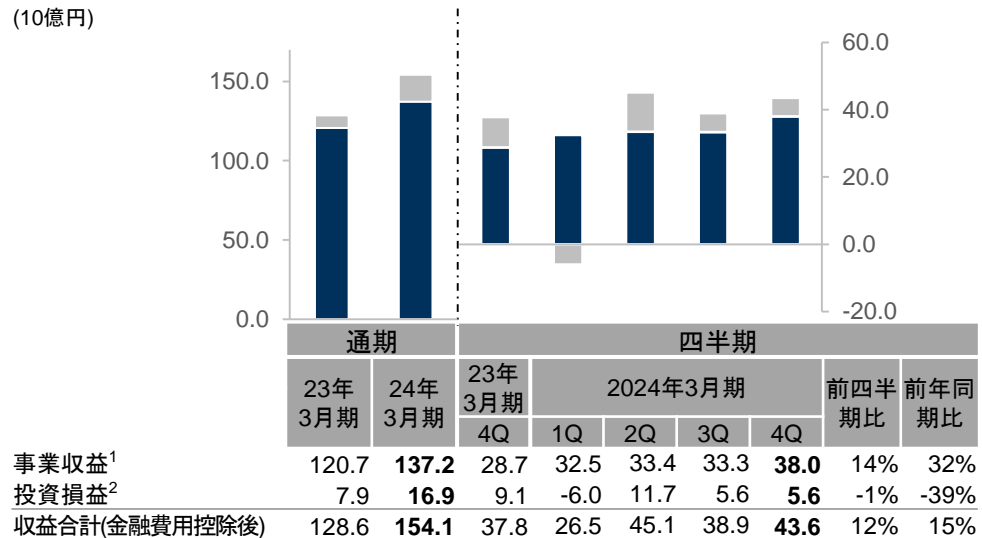
1. 投資分配金による純減を含み、レベルファイ口座内の投信純増を控除した数値。ストック資産純増額の定義を見直したことから、2024年3月期第1四半期の数字を修正
 2. 残高から発生する収入や継続的に発生する収入(投資信託、投資一任、保険、ローン、レベルファイ等)、2023年3月期4Q以前の数字を遡及修正

インベストメント・マネジメント部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失

(10億円)	通期		四半期							前四半 期比	前年同 期比
	23年 3月期	24年 3月期	23年 3月期 4Q	2024年3月期				前四半 期比			
				1Q	2Q	3Q	4Q				
収益合計(金融費用控除後)	128.6	154.1	37.8	26.5	45.1	38.9	43.6	12%	15%		
金融費用以外の費用	85.1	93.9	21.5	22.9	21.9	23.3	25.8	10%	20%		
税前利益/損失	43.5	60.2	16.4	3.6	23.2	15.6	17.8	14%	9%		

収益の内訳



1. 投資損益を除き、アセット・マネジメント事業(ACI関連損益を除く)及び野村バブコックアンドブラウンの航空機リース関連事業の収益並びにプライベート・エクイティ等の投資事業から得られるGP管理報酬を含む収益で構成
 2. ACI関連損益、プライベート・エクイティおよびクレジット等の投資事業並びにめぶきフィナンシャル・グループの投資損益を含む投資に起因する収益(公正価値の変動、資金調達コスト、運用報酬、配当金を含む)で構成

決算のポイント

<通期>

- 収益: 1,541億円 (前年比20%増)
- 税前利益: 602億円 (前年比38%増)
 - 安定収益である事業収益は前年比14%増と、着実に伸長
 - 資金純流入(3.8兆円)、運用資産残高(89兆円)ともに2025年3月期KPI目標を上回る高水準
 - 投資損益は倍増 ~アメリカン・センチュリー・インベストメンツ(以下、ACI)関連損益が大幅に改善

<第4四半期>

- 収益: 436億円 (前四半期比12%増、前年同期比15%増)
- 税前利益: 178億円 (前四半期比14%増、前年同期比9%増)

事業収益

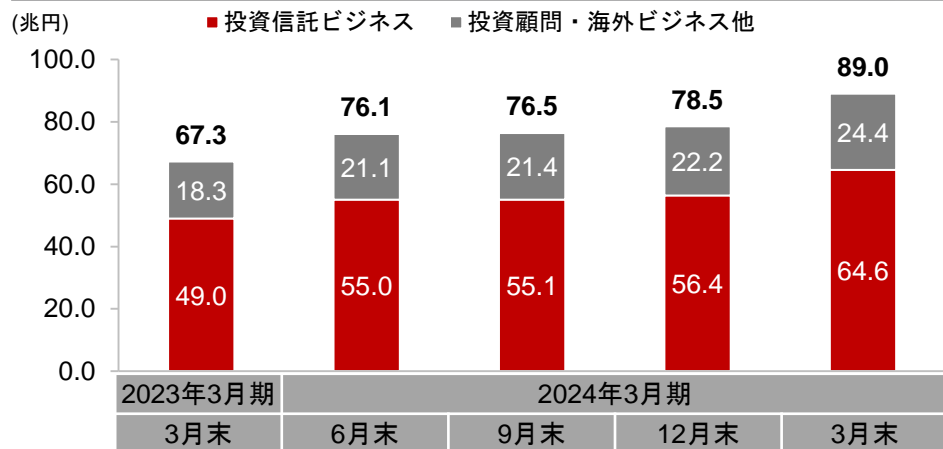
- 収益: 380億円 (前四半期比14%増、前年同期比32%増)
 - アセットマネジメント・ビジネスは好調 ~投資信託ビジネスでは良好な市場環境や投資意欲の拡大を背景に日本関連ETFやプライベート・アセットなど幅広い商品に資金が流入、投資顧問ビジネスでは海外顧客からの資金流入が継続
 - 野村バブコックアンドブラウンは、航空機リースの販売件数増加により、前四半期比で増収

投資損益

- 収益: 56億円 (前四半期比1%減、前年同期比39%減)
 - ACI関連損益および野村キャピタル・パートナーズ投資先企業の評価損益は前四半期比で横ばい

インベストメント・マネジメント部門: 運用資産残高は続伸、プライベート・アセットの取り組みも進捗

運用資産残高(ネット)¹



運用資産残高は過去最高となる89兆円 ~2025年3月期KPI目標(75.8兆円)を上回って進捗

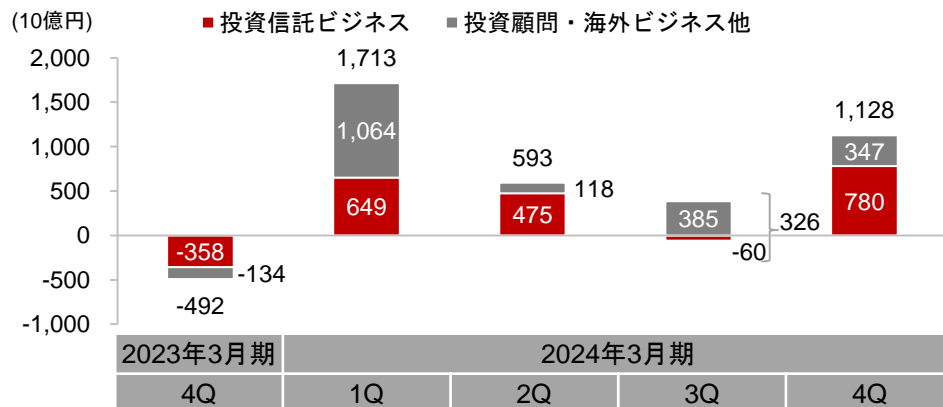
■ 投資信託ビジネス

- 資金純流入は、ETFが約3,000億円、MRF等が約2,600億円、投信(ETF、MRF等除く)が約2,300億円
- ETF: 国内債券、日本株中心に資金が流入
- 投信(ETF、MRF等除く): 新規設定のプライベート・アセットが貢献したほか、グローバル株やバランス型を中心に資金が流入

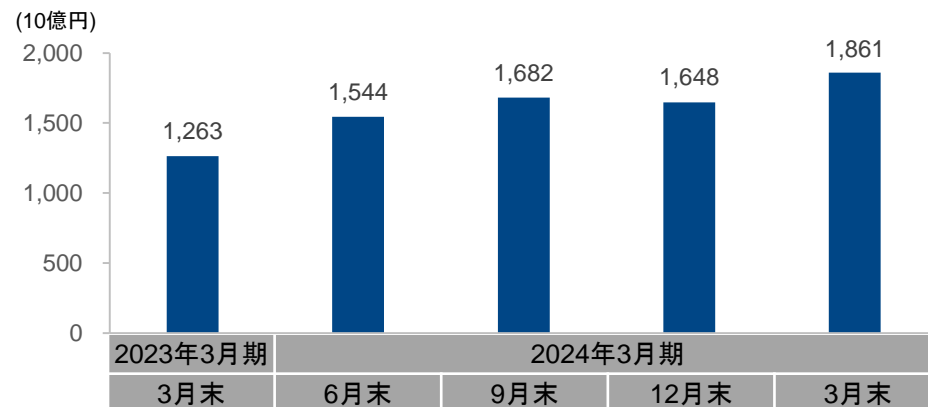
■ 投資顧問及び海外ビジネス他

- 国内は、国内債券に資金が流入も、マーケット上昇局面により日本株等から流出
- 海外は、米国ハイ・イールド債やインド株に資金流入が継続

資金純流入²



オルタナティブ運用資産残高は順調に拡大³



1. 運用資産残高には、野村アセットマネジメント、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、ウエルス・スクエアの運用資産の単純合計(グロス)から重複資産を控除したものに、インベストメント・マネジメント部門傘下の運用会社の運用資産に対する第三者による投資額を含む
 2. 運用資産残高(ネット)に基づく
 3. 野村アセットマネジメントのオルタナティブ運用資産残高並びにインベストメント・マネジメント部門傘下の運用会社の運用資産に対する第三者による投資額の合計

ホールセール部門

収益合計(金融費用控除後)、税前利益/損失¹

(10億円)	通期		四半期					前四半期比	前年同期比
	23年3月期	24年3月期	23年3月期4Q	2024年3月期					
				1Q	2Q	3Q	4Q		
収益合計(金融費用控除後)	772.4	866.1	178.8	190.9	204.1	217.0	254.2	17%	42%
金融費用以外の費用	743.0	812.2	193.1	188.7	195.8	194.0	233.6	20%	21%
税前利益/損失	29.4	53.9	-14.2	2.1	8.3	23.0	20.6	-10%	-
経費率	96%	94%	108%	99%	96%	89%	92%		
収益/調整リスク・アセット ²	6.5%	6.8%	5.8%	6.2%	6.4%	6.7%	7.9%		

ビジネスライン別の収益

(10億円)	通期		四半期					前四半期比	前年同期比
	23年3月期	24年3月期	23年3月期4Q	24年3月期					
				1Q	2Q	3Q	4Q		
グローバル・マーケット	656.3	707.1	149.3	160.4	170.7	171.6	204.4	19%	37%
インベストメント・バンキング	116.1	159.0	29.6	30.5	33.4	45.4	49.8	10%	68%
収益合計(金融費用控除後)	772.4	866.1	178.8	190.9	204.1	217.0	254.2	17%	42%

決算のポイント

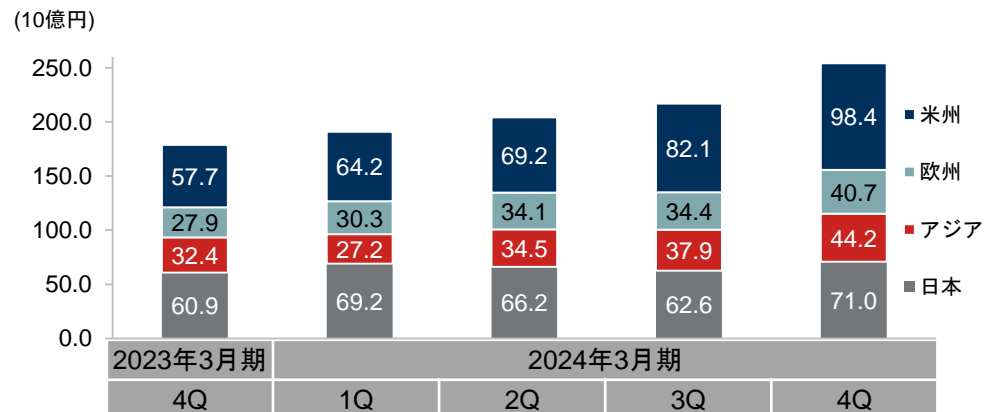
<通期>

- 収益: 8,661億円(前年比12%増)、税前利益: 539億円(前年比84%増)
 - グローバル・マーケットは前年比8%増収 ~ スプレッド・プロダクトやエクイティ・プロダクトが回復
 - インベストメント・バンキングは前年比37%増収 ~ 日本関連ECMやアドバイザーを中心にすべてのビジネスで収益が伸長

<第4四半期>

- 収益: 2,542億円(前四半期比17%増、前年同期比42%増)
 - グローバル・マーケットはすべての地域で前四半期比増収 ~ 米州・欧州の金利や証券化商品、日本・アジアのエクイティ・プロダクト中心に収益が伸長
 - インベストメント・バンキングも好調だった前四半期を上回る高収益
- 税前利益: 206億円(前四半期比10%減)
 - 業績に応じた変動費増加に加え、業者との取引における決済不履行に伴う貸倒引当(約140億円)の計上や期末要因等で、部門費用が増加

地域別収益

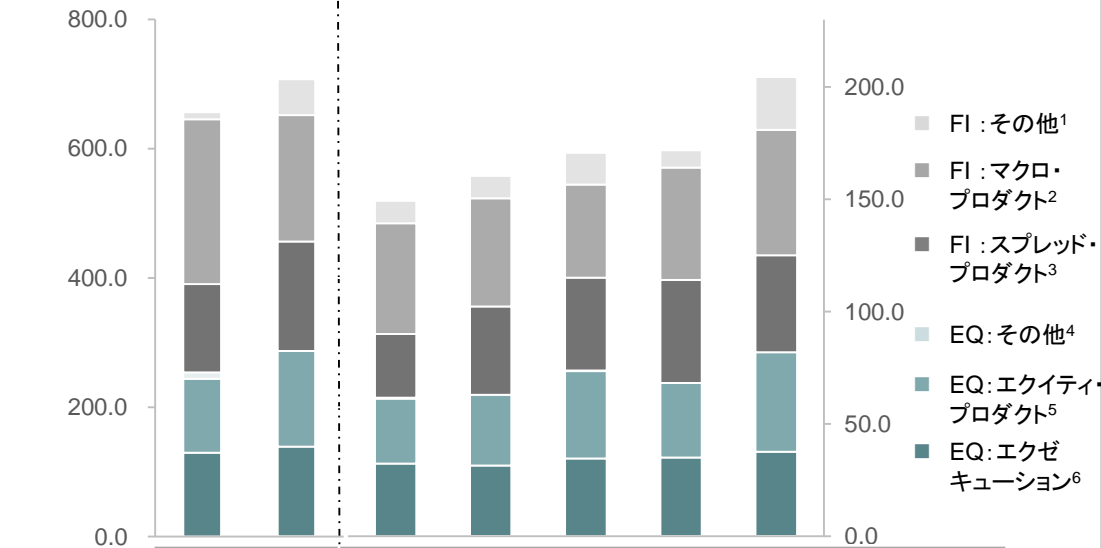


1. 米国顧客取引に起因する損失について、一部債権の回収可能額が合理的に見積もれるようになった為、2023年3月期3Qに111億円(うち91億円はトレーディング収益、19億円は貸倒引当金の戻入)の利益を計上
 2. ホールセール部門収益合計(金融費用控除後、年換算)を、ホールセール部門が使用する調整リスク・アセット(各会計期間の日次平均)で除したものを、調整リスク・アセット(各会計期間の日次平均)は米国会計原則に基づかない指標で、(1)バーゼル3規制のリスク・アセットと、(2)バーゼル3規制の資本調整項目を当社が内部で設定する最低資本比率で除して算出したリスク・アセット相当額の合計

ホールセール部門:グローバル・マーケット

収益合計(金融費用控除後)

(10億円)



	通期		四半期					前四半期比	前年同期比
	23年3月期	24年3月期	23年3月期4Q	2024年3月期					
				1Q	2Q	3Q	4Q		
フィクスト・インカム(FI)	402.4	420.3	87.5	97.4	96.9	103.5	122.6	18%	40%
エクイティ(EQ)	253.9	286.8	61.8	63.0	73.8	68.2	81.9	20%	32%
グローバル・マーケット	656.3	707.1	149.3	160.4	170.7	171.6	204.4	19%	37%

決算のポイント

<通期>

- 収益:7,071億円 (前年比8%増)
 - フィクスト・インカムは、マクロ・プロダクトが減収も、堅調なスプレッド・プロダクトや海外富裕層ビジネス等の貢献により、前年比4%増収
 - エクイティは前年比13%増収 ~すべての地域でエクイティ・プロダクトが増収、エグゼキューションは市場出来高の増加を背景に日本が増収

<第4四半期>

- 収益:2,044億円 (前四半期比19%増、前年同期比37%増)
 - グローバル・マーケットはすべての地域が前四半期比で増収
 - フィクスト・インカムは顧客アクティビティが増加した欧州・米州が増収、エクイティは日本・アジアを中心に収益が伸長

フィクスト・インカム

- 収益:1,226億円 (前四半期比18%増、前年同期比40%増)
 - マクロ・プロダクト: エージェンシーモーゲージの回復やSSA債の貢献により、欧米の金利ビジネスが増収。アクティビティが低下したアジアFX/エマージング、日本金利ビジネスが減収
 - スプレッド・プロダクト: 証券化商品は5四半期連続で増収。クレジットは急激な円安進行を受け、外債投資が減速した日本が減収、中国マーケットの低調が続いたアジアも減収

エクイティ

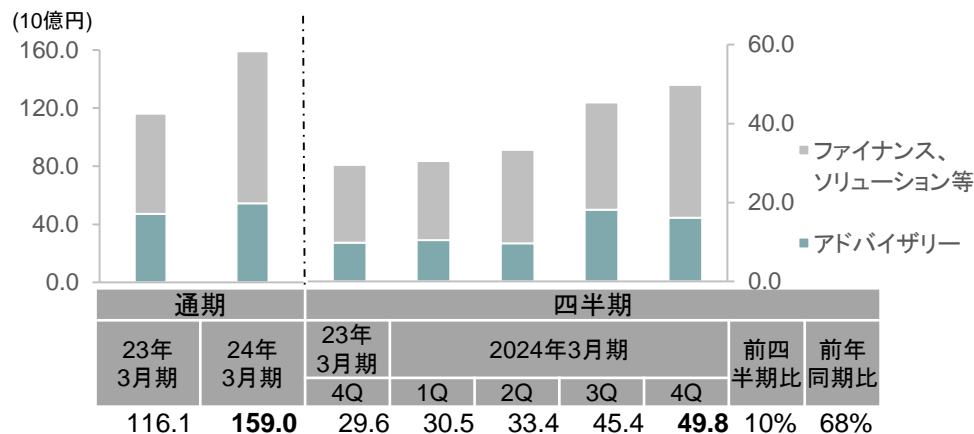
- 収益:819億円 (前四半期比20%増、前年同期比32%増)
 - エクイティ・プロダクト: 日本は保有株式の売却案件、CBのプライマリー案件が寄与し大幅増収。欧州およびアジアも増収
 - エグゼキューション: 日本は大型売出案件により高水準だった前四半期の収益を維持。海外は増収

1. インターナショナル・ウェルス・マネジメント、インベストメント・バンキングとの共管ビジネス、その他各デスクに帰属しない損益 2. 金利プロダクト、為替/エマージング 3. クレジット、証券化商品
 4. インベストメント・バンキングとの共管ビジネス、米国顧客取引に起因する損益(米国顧客取引に起因するトレーディング損失に関する債権の一部について回収可能額が合理的に見積もれるようになった為、2023年3月期3Qに91億円の利益をトレーディング損益として計上) 5. キャッシュおよびデリバティブのトレーディング、プライム・サービス 6. 株式執行ビジネス

ホールセール部門: インベストメント・バンキング

アドバイザリー
 ファイナンス

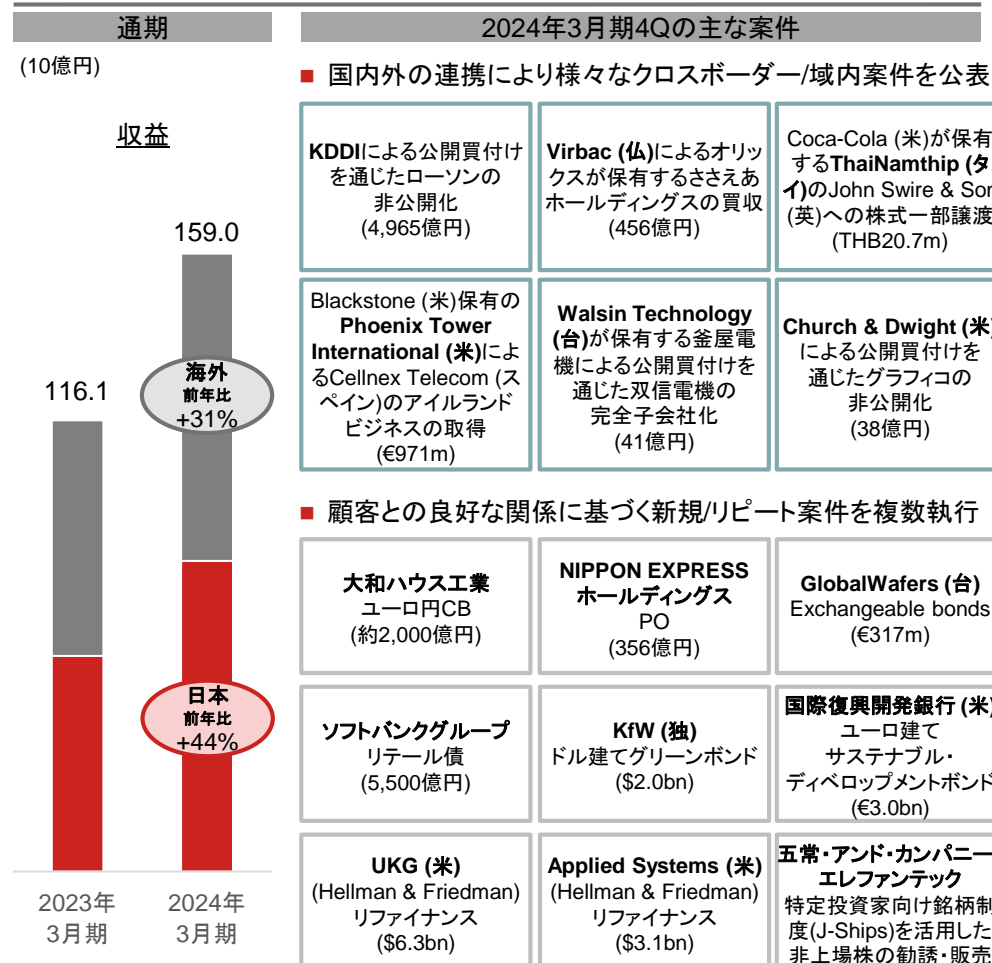
収益合計(金融費用控除後)



決算のポイント

- <通期>
- 収益: 1,590億円 (前年比37%増)
 - グローバル・フィープールの減少が続くなか、日本・海外で増収を確保
 - 各主要プロダクトが増収 ~日本ビジネスを中心にECMが牽引したほか、M&AやDCMが増収、米州ALFも回復
- <第4四半期>
- 収益: 498億円 (前四半期比10%増、前年同期比68%増)
 - 収益は比較可能な2017年3月期以降で最高 ~日本は前四半期比で減収も高水準を維持、海外3地域は増収
- アドバイザー
- 好調だった前四半期からは減収も、クロスボーダー案件などを複数執行
- ファイナンス、ソリューション等¹
- ALFが増収~国内MBO案件に付随するファイナンスや米州リファイナンス案件が貢献
 - 海外でのソリューション案件や保有株式の売却案件等からの収益も伸長

堅調なビジネス・モメンタムが継続、高プロファイル案件を多数執行

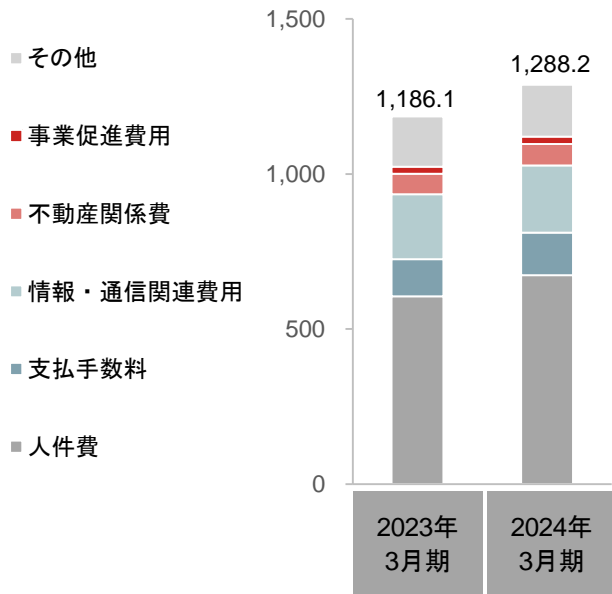


1. ECM, DCM, 買収/レバレッジド・ファイナンス(ALF)、グローバル・マーケットとの共管ビジネス、その他各プロダクトに帰属しない損益

金融費用以外の費用

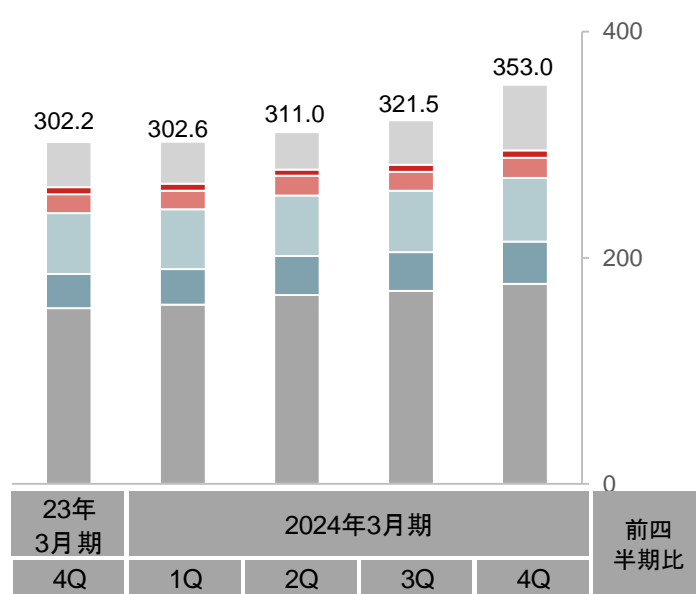
通期

(10億円)



四半期

(10億円)



	2023年 3月期	2024年 3月期
人件費	605.8	673.5
支払手数料	119.2	137.3
情報・通信関連費用	209.5	217.1
不動産関係費	66.9	68.7
事業促進費用	22.6	24.2
その他	162.0	167.2
合計	1,186.1	1,288.2

	23年 3月期	2024年3月期				前四 半期比
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
人件費	155.6	158.7	167.1	170.6	177.1	3.8%
支払手数料	30.3	31.4	34.3	34.3	37.3	8.7%
情報・通信関連費用	53.7	52.8	53.6	54.3	56.3	3.7%
不動産関係費	16.7	16.6	17.5	16.8	17.8	6.0%
事業促進費用	6.3	6.1	5.4	6.2	6.5	6.2%
その他	39.8	37.0	33.1	39.3	57.9	47.5%
合計	302.2	302.6	311.0	321.5	353.0	9.8%

決算のポイント

<通期>

- 金融費用以外の費用: 1兆2,882億円 (前年比9%増)
 - 人件費(前年比11%増)
 - ✓ 円安進行に加え、業績に応じた賞与引当やインフレに伴う固定費増加等が影響
 - 支払手数料(前年比15%増)
 - ✓ 円安進行に加え、取引増加に伴って支払手数料も増加

<第4四半期>

- 金融費用以外の費用: 3,530億円 (前四半期比10%増)
 - 人件費(前四半期比4%増)
 - ✓ 賞与引当は前四半期比で減少も、当社株の上昇を受けて繰延報酬計上額が増加
 - 支払手数料(前四半期比9%増)
 - ✓ 取引増加に伴って支払手数料も増加
 - その他費用(前四半期比48%増)
 - ✓ 専門家報酬等が増加
 - ✓ 業者との取引における決済不履行に伴う貸倒引当(約140億円)の計上も影響

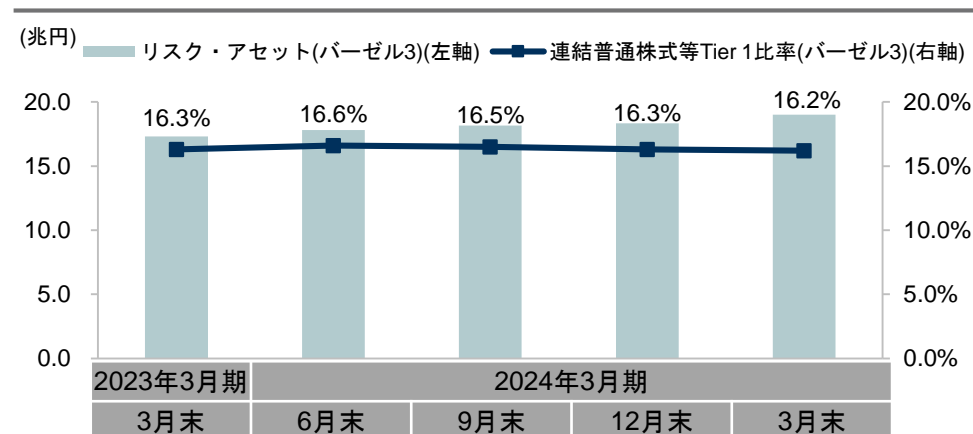
強固な財務基盤を維持

バランス・シート関連指標と連結総自己資本規制比率

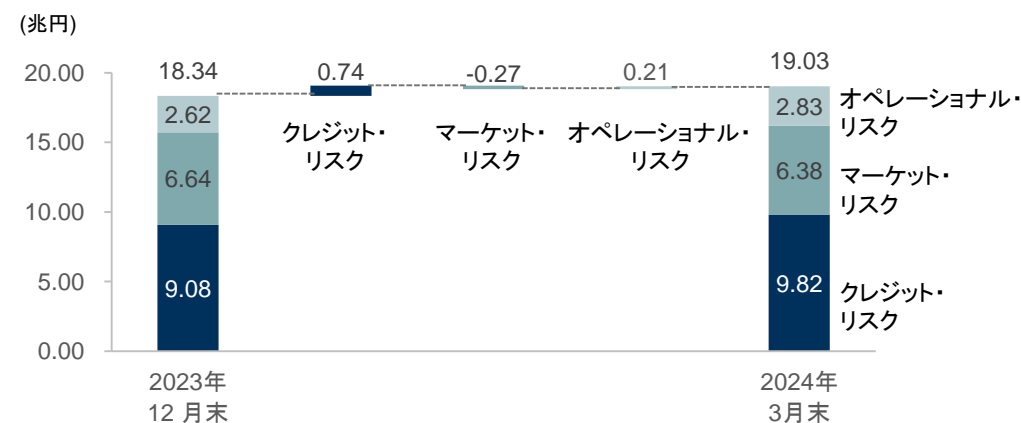
	2023年 3月末	2023年 12月末	2024年 3月末
■ 資産合計	47.8兆円	54.8兆円	55.1兆円
■ 当社株主資本	3.1兆円	3.3兆円	3.4兆円
■ グロス・レバレッジ	15.2倍	16.7倍	16.5倍
調整後レバレッジ ¹	9.4倍	10.5倍	10.2倍
■ レベル3資産 ² (デリバティブ負債相殺後)	0.9兆円	1.0兆円	1.0兆円
■ 流動性ポートフォリオ	7.6兆円	8.5兆円	8.4兆円
(10億円)			
バーゼル3ベース	2023年 3月末	2023年 12月末 ³	2024年 3月末 ²
Tier 1資本	3,204	3,372	3,465
Tier 2資本	0.4	0.4	0.4
総自己資本の額	3,204	3,372	3,465
リスク・アセット	17,324	18,345	19,025
連結Tier 1比率	18.4%	18.3%	18.2%
連結普通株式等Tier 1比率 ⁴	16.3%	16.3%	16.2%
連結総自己資本規制比率	18.4%	18.3%	18.2%
連結レバレッジ比率 ⁵	5.63%	5.28%	5.24%
適格流動資産(HQLA) ⁶	6.5兆円	6.4兆円	6.5兆円
連結流動性カバレッジ比率(LCR) ⁶	203.8%	191.5%	202.7%
TLAC比率(リスクアセット・ベース)	31.7%	32.8%	32.9%
TLAC比率(総エクスポージャーベース)	10.6%	10.3%	10.4%

1. 調整後レバレッジは、総資産の額から売却条件付買入有価証券および借入有価証券担保金の額を控除した額を、当社株主資本の額で除して得られる比率
 2. 2024年3月末は暫定数値
 3. リスク・アセットの金額を現在精査しており、今後、変更する可能性があります
 4. 連結普通株式等Tier 1比率: Tier 1資本から、その他Tier 1資本を控除し、リスク・アセットで除したものの四半期の日次平均の値
 5. Tier 1資本を、エクスポージャー額(オンバランス項目+オフバランス項目)で除したものの
 6. 四半期の日次平均の値

リスク・アセット、連結普通株式等Tier 1比率⁴



リスク・アセットの変動²



Financial Supplement

バランス・シート関連データ

連結貸借対照表

(10億円)

	2023年 3月末	2024年 3月末	前期比 増減		2023年 3月末	2024年 3月末	前期比 増減
資産				負債			
現金・預金	4,521	5,155	634	短期借入	1,009	1,055	46
貸付金および受取債権	5,207	6,834	1,627	支払債務および受入預金	5,297	6,490	1,193
担保付契約	18,117	20,995	2,877	担保付調達	16,109	19,397	3,288
トレーディング資産および プライベートエクイティ・デット投資 ¹	17,609	19,657	2,047	トレーディング負債	10,558	10,891	333
その他の資産 ¹	2,317	2,507	190	その他の負債	1,176	1,415	239
資産合計	47,772	55,147	7,375	長期借入	10,399	12,452	2,053
				負債合計	44,548	51,699	7,151
				資本			
				当社株主資本合計	3,149	3,350	202
				非支配持分	76	98	23
				負債および資本合計	47,772	55,147	7,375

1. 担保差入有価証券を含む

バリュー・アット・リスク

■ VaRの前提

- 信頼区間 : 95%
- 保有期間 : 1日
- 商品の価格変動等を考慮

■ VaRの実績(10億円)

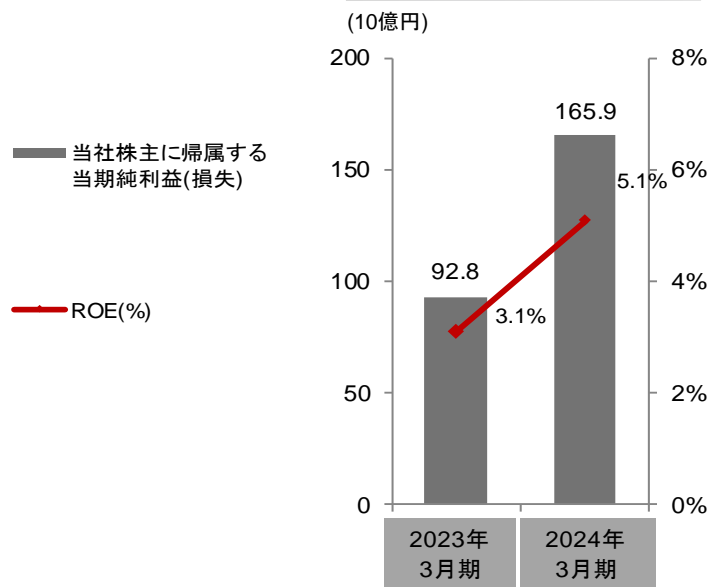
- 期間 : 2023.4.1~2024.3.31
- 最大 : 6.8
- 最小 : 4.3
- 平均 : 5.6

(10億円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年 3月期	2024年3月期			
	3月末	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
株式関連	3.3	3.3	3.3	3.2	3.0	3.6	3.3
金利関連	4.7	2.6	4.7	4.6	3.5	2.8	2.6
為替関連	1.4	2.1	1.4	2.3	1.7	2.3	2.1
小計	9.4	8.0	9.4	10.1	8.2	8.7	8.0
分散効果	-3.2	-2.5	-3.2	-3.9	-2.7	-2.9	-2.5
連結VaR	6.2	5.5	6.2	6.2	5.5	5.8	5.5

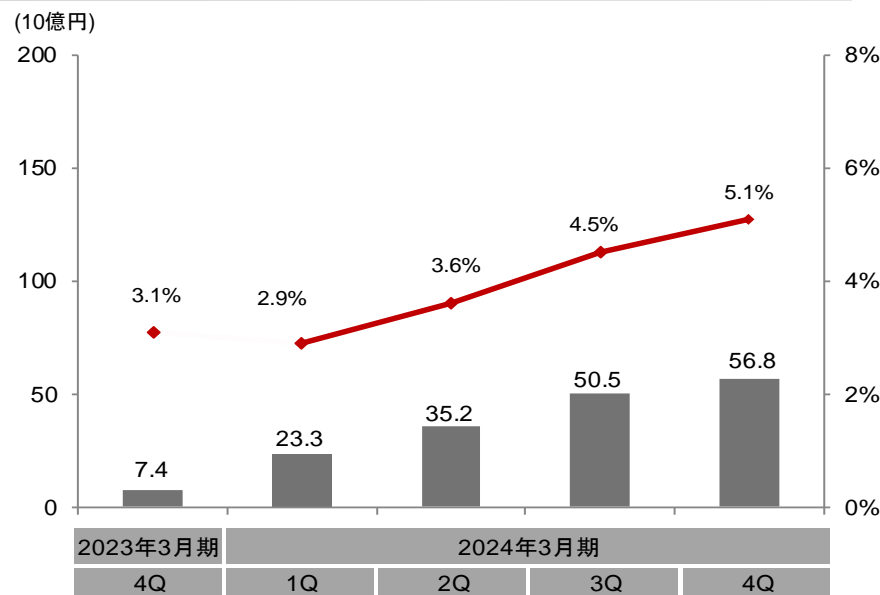
連結決算概要

通期



収益合計(金融費用控除後)	1,335.6	1,562.0
税引前当期純利益(損失)	149.5	273.9
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	92.8	165.9
当社株主資本合計	3,148.6	3,350.2
ROE(%) ¹	3.1%	5.1%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	30.86	54.97
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	29.74	52.69
1株当たり株主資本(円)	1,048.24	1,127.72

四半期



項目	2023年3月期	2024年3月期			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
収益合計(金融費用控除後)	324.9	348.9	367.8	400.2	445.1
税引前当期純利益(損失)	22.7	46.3	56.7	78.7	92.1
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	7.4	23.3	35.2	50.5	56.8
当社株主資本合計	3,148.6	3,265.4	3,291.4	3,279.5	3,350.2
ROE(%) ¹	3.1%	2.9%	3.6%	4.5%	5.1%
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	2.46	7.71	11.61	16.77	18.92
希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(損失)(円)	2.34	7.40	11.21	16.10	18.02
1株当たり株主資本(円)	1,048.24	1,071.38	1,092.03	1,087.95	1,127.72

1. 四半期のROEは、各決算期累計の当期純利益を年率換算して算出

連結損益

(10億円)	通期		四半期					
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期				
			4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
収益								
委託・投信募集手数料	279.9	364.1	63.8	82.8	88.9	85.7	106.7	
投資銀行業務手数料	113.2	173.3	28.0	31.1	38.6	55.2	48.3	
アセットマネジメント業務手数料	271.7	310.2	67.4	71.8	76.7	77.5	84.2	
トレーディング損益	563.3	491.6	118.3	115.6	116.6	125.1	134.4	
プライベートエクイティ・デット投資関連損益	14.5	11.9	5.3	6.9	1.1	1.9	2.0	
金融収益	1,114.7	2,620.9	435.5	549.7	658.5	686.3	726.4	
投資持分証券関連損益	-1.4	9.6	1.2	4.8	2.8	-3.4	5.4	
その他	130.9	175.8	51.4	30.8	29.5	52.1	63.4	
収益合計	2,486.7	4,157.3	770.7	893.4	1,012.7	1,080.5	1,170.8	
金融費用	1,151.1	2,595.3	445.7	544.4	644.9	680.3	725.7	
収益合計(金融費用控除後)	1,335.6	1,562.0	324.9	348.9	367.8	400.2	445.1	
金融費用以外の費用	1,186.1	1,288.2	302.2	302.6	311.0	321.5	353.0	
税引前当期純利益(損失)	149.5	273.9	22.7	46.3	56.7	78.7	92.1	
当社株主に帰属する当期純利益(損失)	92.8	165.9	7.4	23.3	35.2	50.5	56.8	

連結決算：主な収益の内訳

(10億円)	通期		四半期					
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期 4Q	2024年3月期				
				1Q	2Q	3Q	4Q	
委託・投信 募集手数料	委託手数料-株式	190.8	242.7	41.3	55.2	58.3	56.4	72.7
	委託手数料-株式以外	17.9	15.6	4.0	4.0	4.0	3.9	3.8
	投信募集手数料	30.3	56.2	8.0	13.4	14.0	13.1	15.7
	その他手数料	41.0	49.5	10.4	10.1	12.6	12.3	14.5
	合計	279.9	364.1	63.8	82.8	88.9	85.7	106.7
投資銀行 業務手数料	株式	18.9	45.5	5.4	4.5	13.1	17.9	9.9
	債券	21.1	27.5	5.4	5.3	5.2	7.9	9.0
	M&A・財務コンサルティングフィー	53.9	61.6	11.3	13.6	10.0	21.0	17.0
	その他	19.3	38.8	5.7	7.6	10.3	8.4	12.4
	合計	113.2	173.3	28.0	31.1	38.6	55.2	48.3
アセット マネジメント 業務手数料	アセットマネジメントフィー	171.3	193.5	42.6	45.2	47.6	48.1	52.5
	アセット残高報酬	76.2	88.2	18.6	20.0	22.0	22.2	23.9
	カस्टディアルフィー	24.2	28.5	6.2	6.6	7.0	7.2	7.7
	合計	271.7	310.2	67.4	71.8	76.7	77.5	84.2

連結決算:セグメント情報と地域別情報 税前利益(損失)

連結決算数値とセグメント数値間の調整:税前利益(損失)

(10億円)	通期		四半期				
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期			
			4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業部門	33.5	122.7	9.8	22.9	29.0	31.9	38.8
インベストメント・マネジメント部門	43.5	60.2	16.4	3.6	23.2	15.6	17.8
ホールセール部門	29.4	53.9	-14.2	2.1	8.3	23.0	20.6
3セグメント合計税前利益	106.4	236.8	11.9	28.7	60.5	70.5	77.1
その他	73.4	47.4	15.7	21.9	-6.5	21.2	10.8
セグメント合計税前利益	179.7	284.2	27.6	50.6	54.1	91.7	87.9
営業目的で保有する 投資持分証券の評価損益	-30.3	-10.3	-4.9	-4.3	2.7	-13.0	4.2
税前利益(損失)	149.5	273.9	22.7	46.3	56.7	78.7	92.1

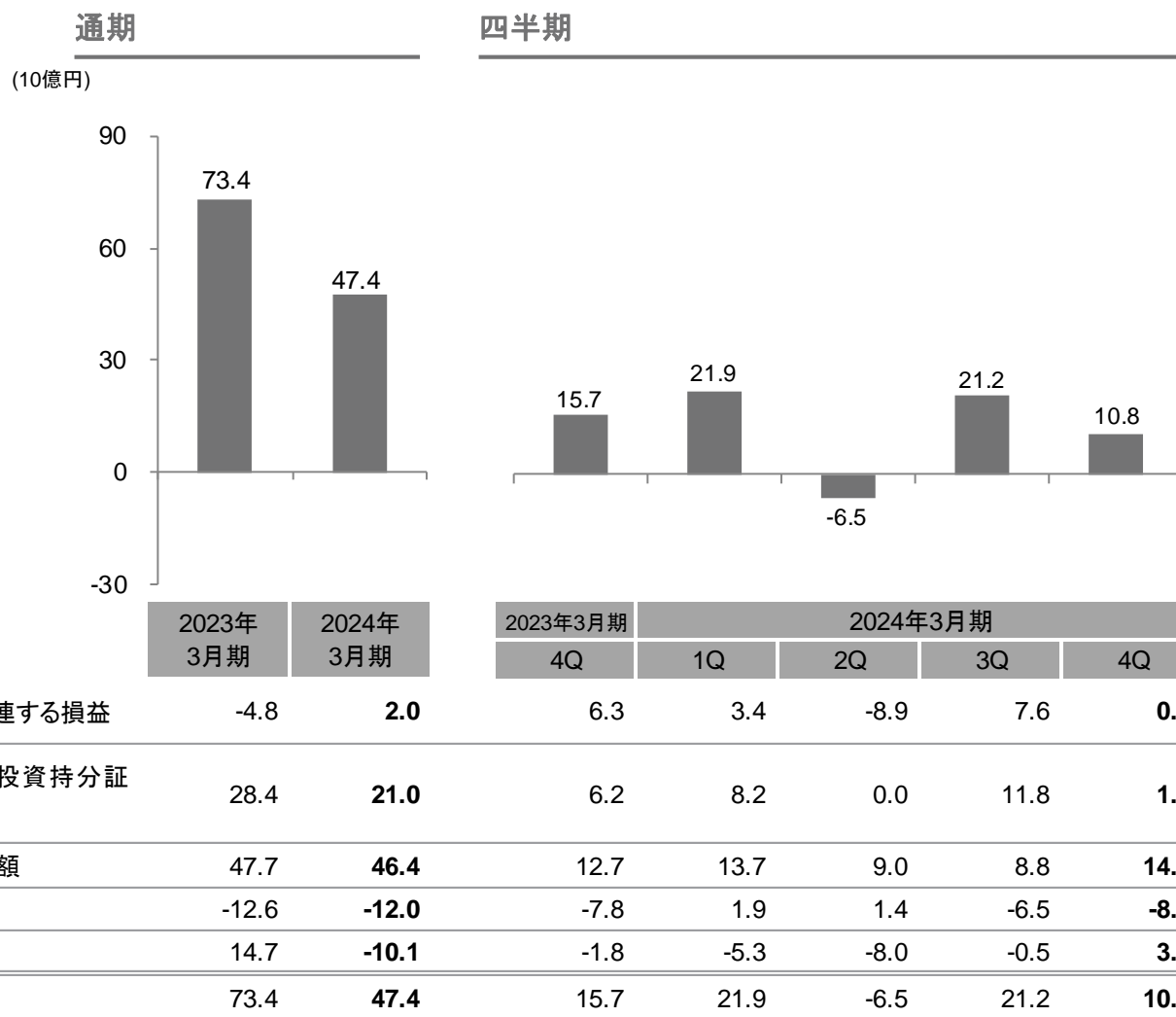
地域別情報:税前利益(損失)¹

(10億円)	通期		四半期				
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期			
			4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
米 州	-51.7	14.7	-16.6	-19.9	13.1	7.1	14.3
欧 州	9.2	-33.1	-3.6	-5.9	-9.2	0.8	-18.8
アジア・オセアニア	31.0	23.8	8.7	1.9	2.5	10.1	9.3
海外合計	-11.5	5.4	-11.5	-23.9	6.5	18.0	4.8
日本	161.0	268.5	34.2	70.3	50.2	60.7	87.3
税前利益(損失)	149.5	273.9	22.7	46.3	56.7	78.7	92.1

1. 米国会計原則に基づく「地域別情報」を記載(但し当第4半期の数値は速報値)。米国会計原則に基づく「地域別情報」は、その収益および費用の各地域への配分が原則として役務の提供される法的主体の所在国に基づき行われており、当社において経営管理目的で用いられているものではありません

セグメント「その他」

税前利益(損失)



営業部門関連データ(1)

(10億円)	通期		四半期					前四 半期比	前年 同期比
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期					
			4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
委託・投信募集手数料	112.5	173.5	29.1	41.3	41.9	41.1	49.1	19.4%	68.7%
うち株式委託手数料	50.9	80.2	13.4	19.1	18.8	17.2	25.1	46.5%	86.9%
うち投資信託募集手数料	30.2	54.9	8.0	13.4	13.5	13.1	15.0	14.5%	87.1%
販売報酬	44.2	55.9	10.6	12.8	14.9	14.3	14.0	-1.8%	32.1%
投資銀行業務手数料等	16.2	23.1	4.2	3.8	5.1	9.1	5.1	-44.3%	19.7%
投資信託残高報酬等	108.1	124.4	26.6	28.4	31.0	31.2	33.9	8.4%	27.4%
純金融収益等	19.3	25.5	4.8	5.8	6.1	6.9	6.7	-2.8%	40.1%
収益合計(金融費用控除後)	300.2	402.4	75.3	92.1	98.9	102.6	108.8	6.0%	44.4%
金融費用以外の費用	266.7	279.7	65.5	69.1	69.9	70.7	70.0	-1.0%	6.9%
税前利益	33.5	122.7	9.8	22.9	29.0	31.9	38.8	21.4%	294.2%
国内投信販売金額 ¹	2,111.0	3,271.8	478.0	726.7	820.5	757.6	966.9	27.6%	102.3%
株式投信	1,560.3	2,525.9	396.2	607.9	626.6	627.3	664.0	5.9%	67.6%
外国投信	550.7	745.9	81.8	118.8	193.9	130.3	302.9	132.4%	270.4%
その他									
個人向け国債販売額 (約定ベース)	526.2	398.9	153.4	103.1	99.6	127.7	68.5	-46.4%	-55.3%
リテール外債販売額	949.6	1,164.3	269.7	234.1	381.9	271.1	277.3	2.3%	2.8%

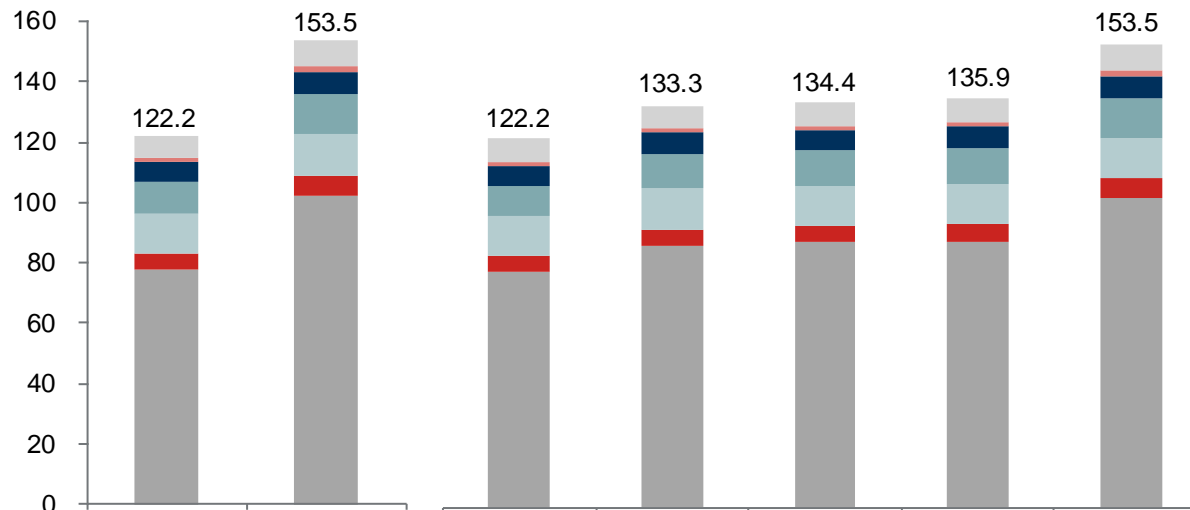
1. 旧ネット&コールを含む

営業部門関連データ(2)

営業部門顧客資産残高

(兆円)

- その他
- 外国投信
- 公社債投信
- 株式投信
- 国内債券
- 外貨建債券
- エクイティ



	2023年	2024年	2024年3月期				
	3月期	3月期	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
エクイティ	78.0	102.5	78.0	86.6	87.7	87.9	102.5
外貨建債券	5.3	6.4	5.3	5.7	5.8	6.0	6.4
国内債券 ¹	13.2	13.7	13.2	13.3	13.3	13.5	13.7
株式投信	10.2	13.3	10.2	11.3	11.2	11.9	13.3
公社債投信	6.8	7.3	6.8	7.2	7.1	7.1	7.3
外国投信	1.2	1.8	1.2	1.4	1.5	1.5	1.8
その他 ²	7.5	8.6	7.5	7.8	7.8	8.0	8.6
合計	122.2	153.5	122.2	133.3	134.4	135.9	153.5

1. CB・ワラントを含む 2. 年金保険契約資産残高を含む

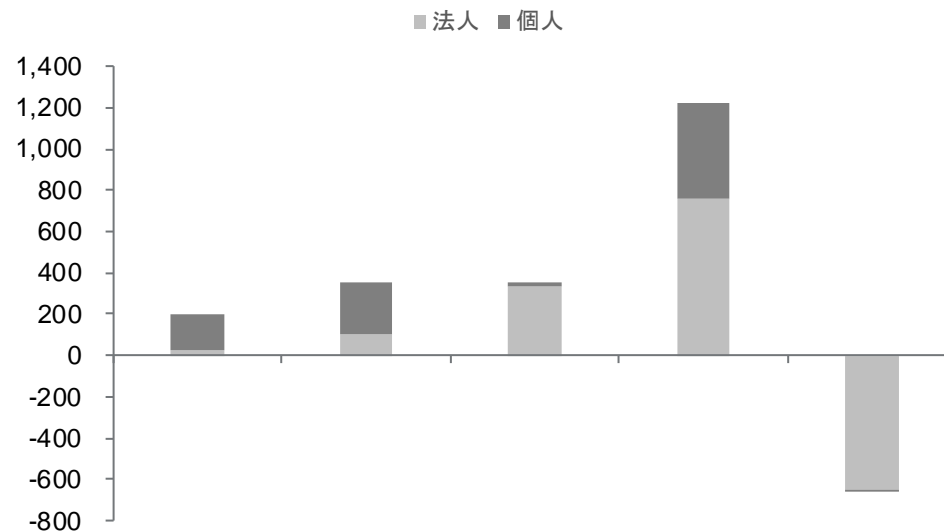
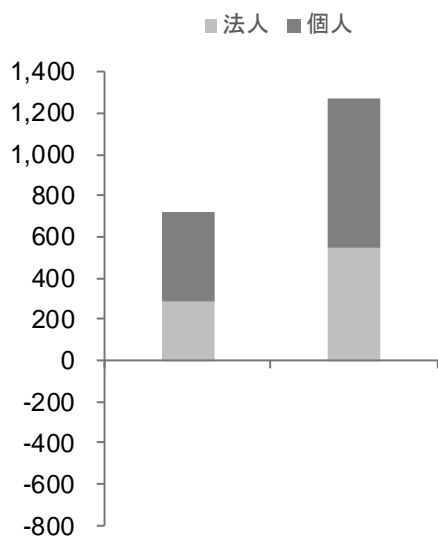
営業部門関連データ(3)

現金本券差引¹

(10億円)

通期

四半期



	2023年3月期	2024年3月期
法人 ²	282	548
個人 ³	438	725
合計	720	1,273
入金預り ⁴	4,057	4,801

	2023年3月期 4Q	2024年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q
法人 ²	27	108	331	756	-647
個人 ³	173	244	26	464	-8
合計	200	352	357	1,220	-656
入金預り ⁴	1,064	1,033	1,169	1,303	1,297

1. 現金および本券の流入から流出を差引
 2. 法人課(地域金融機関を除く)、国内のウェルス・マネジメント・グループを含む
 3. リテールチャネル、ネット&コール、仲介、職域、ほっとダイレクトを含む。現金本券差引の定義を見直したことから、2024年3月期第1四半期の数字を修正。
 4. リテールチャネルのみ対象

営業部門関連データ(4)

口座数

(千口座)	2023年3月期	2024年3月期	2023年3月期	2024年3月期			
	3月末	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
残あり顧客口座数	5,353	5,496	5,353	5,395	5,396	5,448	5,496
株式保有口座数	2,993	2,972	2,993	2,976	2,962	2,964	2,972
NISA開設口座数(累計) ¹	1,632	1,780	1,632	1,681	1,699	1,758	1,780
オンラインサービス口座数	5,208	5,582	5,208	5,297	5,377	5,476	5,582

個人新規開設口座数・IT比率²

(千口座)	通期		四半期				
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期 4Q	2024年3月期			
				1Q	2Q	3Q	4Q
個人新規開設口座数	199	334	55	60	88	87	99
IT比率 ²							
売買件数ベース	85%	84%	85%	84%	84%	83%	84%
売買金額ベース	59%	59%	59%	58%	58%	59%	59%

1. ジュニアNISAを含む
2. 現物株のうち、オンラインサービスを通じて売買された割合

インベストメント・マネジメント部門関連データ(1)

(10億円)	通期		四半期					前四 半期比	前年 同期比
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期 4Q	2024年3月期					
				1Q	2Q	3Q	4Q		
事業収益	120.7	137.2	28.7	32.5	33.4	33.3	38.0	14.0%	32.2%
投資損益	7.9	16.9	9.1	-6.0	11.7	5.6	5.6	-0.9%	-38.7%
収益合計(金融費用控除後)	128.6	154.1	37.8	26.5	45.1	38.9	43.6	11.8%	15.1%
金融費用以外の費用	85.1	93.9	21.5	22.9	21.9	23.3	25.8	10.5%	20.1%
税前利益(損失)	43.5	60.2	16.4	3.6	23.2	15.6	17.8	13.9%	8.6%

運用資産残高 - 会社別

(兆円)	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年 3月期	2024年3月期			
	3月末	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
				3月末	6月末	9月末	12月末
野村アセットマネジメント	69.1	91.0	69.1	78.0	78.3	80.4	91.0
ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント他	3.9	5.6	3.9	4.7	4.9	5.0	5.6
運用資産残高(グロス) ¹	73.0	96.6	73.0	82.7	83.2	85.5	96.6
グループ会社間の重複資産	5.7	7.6	5.7	6.6	6.7	7.0	7.6
運用資産残高(ネット) ²	67.3	89.0	67.3	76.1	76.5	78.5	89.0

1. 野村アセットマネジメント、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネジメント、ウエルス・スクエアの運用資産並びにインベストメント・マネジメント部門傘下の運用会社の運用資産に対する第三者による投資額の合計
 2. 運用資産残高(グロス)から重複資産控除後

インベストメント・マネジメント部門関連データ(2)

インベストメント・マネジメント部門 資金流入－ビジネス別¹

(10億円)	通期		四半期				
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期			
			4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
投資信託ビジネス	156	1,845	-358	649	475	-60	780
うちETF	-250	473	-221	42	266	-131	296
投資顧問・海外ビジネス他	-916	1,915	-134	1,064	118	385	347
資金流入 合計	-760	3,760	-492	1,713	593	326	1,128

国内公募投信残高推移と野村アセットマネジメントのシェア²

(兆円)	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期			
	3月末	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
国内公募投信残高							
マーケット	166.2	227.0	166.2	187.5	189.1	196.9	227.0
野村アセットマネジメントシェア	27%	26%	27%	27%	27%	26%	26%
国内公募株式投信残高							
マーケット	152.2	211.0	152.2	171.7	173.4	181.3	211.0
野村アセットマネジメントシェア	25%	25%	25%	25%	25%	25%	25%
国内公募公社債投信残高							
マーケット	13.9	16.0	13.9	15.8	15.7	15.6	16.0
野村アセットマネジメントシェア	44%	44%	44%	43%	43%	44%	44%
ETF残高							
マーケット	63.3	89.6	63.3	72.8	73.1	74.9	89.6
野村アセットマネジメントシェア	44%	43%	44%	44%	43%	43%	43%

1. 運用資産残高(ネット)に基づく資金流入 2. 出所:投資信託協会

ホールセール部門関連データ

(10億円)	通期		四半期					前四 半期比	前年 同期比
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期					
			4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
収益合計(金融費用控除後)	772.4	866.1	178.8	190.9	204.1	217.0	254.2	17.2%	42.1%
金融費用以外の費用	743.0	812.2	193.1	188.7	195.8	194.0	233.6	20.4%	21.0%
税前利益(損失)	29.4	53.9	-14.2	2.1	8.3	23.0	20.6	-10.4%	-

ホールセール部門 収益の内訳

(10億円)	通期		四半期					前四 半期比	前年 同期比
	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期					
			4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
フィクスト・インカム	402.4	420.3	87.5	97.4	96.9	103.5	122.6	18.5%	40.1%
エクイティ	253.9	286.8	61.8	63.0	73.8	68.2	81.9	20.1%	32.5%
グローバル・マーケット	656.3	707.1	149.3	160.4	170.7	171.6	204.4	19.1%	37.0%
インベストメント・バンキング	116.1	159.0	29.6	30.5	33.4	45.4	49.8	9.7%	68.4%
収益合計(金融費用控除後)	772.4	866.1	178.8	190.9	204.1	217.0	254.2	17.2%	42.1%

	2023年 3月期	2024年 3月期	2023年3月期	2024年3月期			
	3月末	3月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
日本	15,131	14,872	15,131	15,382	15,158	14,996	14,872
欧州	2,937	3,053	2,937	2,971	2,993	3,015	3,053
米州	2,387	2,440	2,387	2,426	2,486	2,458	2,440
アジア・オセアニア ¹	6,320	6,488	6,320	6,465	6,492	6,449	6,488
合計	26,775	26,853	26,775	27,244	27,129	26,918	26,853

1. インド(ボワイ・オフィス)を含む

Disclaimer

本資料は、野村ホールディングス株式会社が、米国会計基準による2024年3月期第4四半期に関する情報の提供を目的として作成したものです。

本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。売付または買付の勧誘は、それぞれの国・地域の法令諸規則等に則って作成・配布される募集関連書類または目論見書に基づいて行われます。

本資料に掲載されている情報や意見は、信頼できると考えられる情報源より取得したものです。その情報の正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落、誤謬、本情報の使用により引き起こされる損害等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料の一切の権利は別段の記載がない限り野村ホールディングス株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、当社の書面による承諾を得ずに複製または転送等を行わないようお願いいたします。

本資料は、将来の予測等に関する情報(「将来予測」)を含む場合があります。また当社の経営陣は将来予測に関する発言を行うことがあります。これらの情報は、過去の事実ではなく、あくまで将来の事象に対する当社の予測にすぎず、その多くは本質的に不確実であり、当社が管理できないものであります。実際の結果や財務状態は、これらの将来予測に示されたものとは、場合によっては著しく異なる可能性があります。したがって、将来予測は、過度に信頼すべきではなく、不確実性やリスク要因をあわせて考慮する必要がある点にご留意ください。実際の結果に影響を与える可能性がある重要なリスク要因としては、経済情勢、市場環境、政治的イベント、投資家のセンチメント、セカンダリー市場の流動性、金利の水準とボラティリティ、為替レート、有価証券の評価、競争の条件と質、取引の回数とタイミング等が含まれるほか、当社ウェブサイト(<https://www.nomura.com>)、EDINET(<https://info.edinet-fsa.go.jp/>)または米国証券取引委員会(SEC)ウェブサイト(<https://www.sec.gov>)に掲載されている有価証券報告書等、SECに提出した様式20-F年次報告書等の当社の各種開示書類にもより詳細な記載がございますので、ご参照ください。

なお、本資料の作成日以降に生じた事情により、将来予測に変更があった場合でも、当社は本資料を改訂する義務を負いかねますのでご了承ください。

本資料に含まれる連結財務情報は、監査対象外とされております。

Nomura Holdings, Inc.
www.nomura.com/jp/